

オオタチカモジ

Elymus xmayebaranus (Honda) S.L.Chen

イネ科

石川県カテゴリー

情報不足

国カテゴリー

該当なし

選定理由

確認情報が少なく、実際に生育地も少ないと考えられる。(現況:RO)

分布

加賀中央区、南加賀区の休耕田などの水湿地から見出されているが、情報が少なく詳細な分布は不明。

危険要因

湿地開発、自然遷移。カモジグサとの交雑の進行。

特記事項

ミズタカモジとカモジグサの中間的な形態をもち、山間部の水田わきや溪畔などの湿った草地に生える。カモジグサとの区別が難しい個体もある。なお、ミズタカモジは県内では見つかっていない。
大井次三郎、阪本寧男.1964. ミズタカモジの分類と生態. 植物分類地理, 34(9):13-18.



白井伸和・2006年6月1日・金沢市